

卒業必修		保育士必修		幼稚園教諭必修		選択
授業科目名： 保育内容（音楽表現） 指導法 ナンバリング：2307		教員の免許状／保育士資格 取得のための必修科目		単位数：1単位 （半期）演習	担当教員名：小澤和恵 担当形態：単独	
科 目／系 列		領域及び保育内容の指導法に関する科目／保育の内容・方法に関する科目				
施行規則に定める 科目区分又は事項等 ／教科目		保育内容の指導法（情報機器及び教材の活用を含む。） ／保育内容演習				
授業の到達目標及びテーマ 1. 領域「表現」のねらいと内容を理解し、子どもの音楽表現における指導法を身につけることができる。 2. 具体的な音楽表現活動を想定して指導案を作成し、実践（模擬保育）することができる。 3. 音楽表現活動に、情報機器及び教材を活用することができる。						
授業の概要 領域「表現」のねらいと内容を理解し、子どもの表現意欲を養い、創造性を豊かにするような音楽表現の指導法を身につける。						
授業計画 第1回：ガイダンス～領域「表現」における音楽表現～ 第2回：生活や遊びの中での音楽表現 第3回：歌う活動の指導法（わらべ歌・遊び歌） 第4回：歌う活動の指導法（生活の歌・季節の歌） 第5回：楽器を使った活動の指導法（楽器の奏法） 第6回：楽器を使った活動の指導法（合奏曲の編曲法） 第7回：楽器を使った活動の指導法（合奏曲の発表） 第8回：世界の音楽教育について （ダルクローズ、オルフ、コダーイの音楽教育） 第9回：保育内容としての音楽表現と、小学校教育の音楽の学びと連続性について 第10回：音楽表現活動の指導案を作成 第11回：指導案に沿って模擬授業発表 第12回：模擬授業実践の振り返り 第13回：音楽的活動と他領域との関係（音楽と動き） 第14回：音楽的活動と他領域との関係（音楽とICT活用） 第15回：音楽表現における保育実践の動向と今後の実践に向けて 定期試験：筆記				授業時間外の学習 （毎回それぞれ指示した予習・復習を1時間） ・テーマについての調べ学習 ・毎回、順番で遊び歌の模擬授業を行うので、指導案作成と発表準備と練習をする ・合奏曲の編曲の仕上げ ・合奏曲発表の準備・練習 ・テーマについての調べ学習 ・テーマについての調べ学習 ・指導案作成 ・模擬授業の準備 ・模擬授業の振り返り ・テーマについての調べ学習 ・〃 ・〃		
授業の方法 講義と演習。提出されたワークシートや指導案にコメントを入れて返却する。						
テキスト 『実践しながら学ぶ子どもの音楽表現』石井玲子編著 教育情報出版						
参考書・参考資料等 『保育者を育てるための保育内容音楽表現』石井玲子編著 教育情報出版 『コンパクト版保育内容シリーズ『音楽表現』』谷田貝公昭監修 一藝社 『幼稚園教育要領』（最新版）、『保育所保育指針』（最新版） 『幼保連携型認定こども園教育・保育要領』（最新版）						
学生に対する評価 ワークシートや指導案などの提出物（30％）、授業内の発表・受講態度（20％）、定期試験の成績（50％）で評価する。						
履修上の注意 模擬授業発表の場に対し、しっかりと準備して積極的に取り組むこと。 何事にも興味・関心をもち、心の枠を広げられるように臨んでほしい。						
実務経験の有無		有	実務経験		元中学校音楽科教諭	
実務経験を活かした教育内容 音楽授業実践の経験を活かし、具体的な歌唱、器楽合奏の授業実践方法の指導を行う。						